

■ 想いを犠牲者、そして被災者・避難者の今へ ■ 和光3・11を忘れない

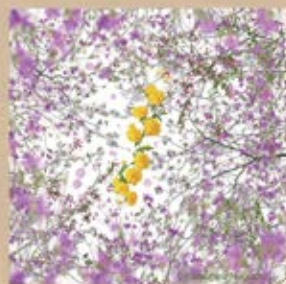
花の力「福島の花」野口勝宏写真展

展示室ほか

3月7日(火)～12日(日) 9:30～17:00

観覧無料

街を花で明るくしたい。「花の力」で人を元気にしたい。そんな想いから「福島の花」シリーズを撮影されています。花は人の感情に触れ心のドアを開く力があります。花を通してどこか記憶の中にある花へとリンクし、楽しかったこと、悲しかったこと、想いを馳せる力があります。この「福島の花」を見た方々が、ひと時でも安らぎを感じ楽しい気持ちになれる。そんな一つになることができたなら、写真家の視点から花に接し撮影を続けています。今回は、そんな福島の花と、埼玉県に咲く花の作品も展示いたします。



©Katsuhiko Noguchi

和光3・11つながりカフェ

小ホール

3月10日(金)

第1部 開場11:00 開演11:30
第2部 開場13:00 開演13:30

無料・要予約

和光市をはじめ近隣に避難している方々と支援者の集いです。カフェでは、参加者同士の交流を深めながら、福島の方をお招きし、東日本大震災時と今日をお話していただきます。また、ゲストとして素晴らしいハーモニーを奏でるポニージャックスをお迎えしています。

- 内容/【第1部】● 近隣に避難している方々、支援している方々同士での交流会(昼食付)
【第2部】● 震災から6年「ふくしまの今を伝える」～防災に強い地域づくり～(仮題)
福島の方をお呼びし、ご講演いただきます。
● 市民歌を歌った、あの「ポニージャックス」が再び和光へ♪

※東北物産品販売、啓発ブースあり。(ホワイエはチケットなしでも入場可)
場所/サンアゼリア小ホール 定員/ (第1部) 先着30名 (第2部) 先着150名
申込/1月5日(木)からチケット(無料)配布。先着順。電話、FAXまたはEメールで。住所、氏名、年齢、性別、職業を記入。
基本的にチケットの郵送は不可。お申込、お問い合わせ等は和光市ボランティアセンター(土日祝休み)まで。

電話:048(452)7606 FAX: 048(465)8308 E-mail: volucen@wako-shakyo.or.jp



昨年の講演模様



昨年も盛況だった東北物産販売

トッププロ&シビックコンサート

大ホール

3月11日(土) 開場12:30 開演13:00

¥1,500

●第1部 「弦の祈り」

蓑田真理、中山良夫、ファイン・デュオ、アンサンブル・ラインといった日本のトッププロが弦による祈りを捧げます。

- 石島正博/SOLUS-孤歌-ヴァイオリンのための - 蓑田真理(Vn)
- パッパ/無伴奏ヴァイオリンソナタ第2番 Andante - 蓑田真理(Vn)
- アルヴォ・ベルト/フラトレス - 中山良夫(Va) 亀井良子(P)
- 幸田 延/ヴァイオリン・ソナタ第2番 - ファイン・デュオ(Vn: 沼田園子 P: 夢沼明美)
- 吉田隆子/お百度詣-ヴァイオリンとピアノのための小品- - ファイン・デュオ
- 貴志康一/龍 - ファイン・デュオ
- ブルッフ/クラリネットとヴィオラとピアノのための8つの小品 Op.83 - 沼田園子(Vn) 夢沼明美(P) 中山良夫(Va)
- ハイドン/弦楽四重奏曲 op.50-5「夢」 - アンサンブル・ライン(Vn: 手島志保, 平岡陽子 Va: 東義直 Vc: 和田夢人)
- パッパ/G線上のアリア - 全員合同演奏



ファイン・デュオ

●第2部 「合唱の蘇り」

和光市民を中心に近隣の有志で合唱団、オーケストラを結成し、ベートーヴェンの第九など「祈り」「希望」をテーマに演奏します。

- モーツァルト/アヴェ・ヴェルム・コルプス
- ブラームス/「ドイツレクイエム」第4曲
- シベリウス/交響詩「フィンランディア」
- ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付」第4楽章

ソプラノ: 藤田美奈子 アルト: 長谷川遼 テノール: 高橋淳 バリトン: 古澤利人
指揮: 高橋隆元
管弦楽: 和光3・11スペシャルオーケストラ
合唱: 和光3・11スペシャル合唱団



音楽家・谷川賢作と「ひとり、ひとり 手から、手へ」

小ホール

3月12日(日) 開場13:00 開演13:30

¥1,000 (学生¥500)

●第1部 音楽家「谷川賢作」と写真家「野口勝宏」の対談



福島出身の写真家・野口勝宏氏と東京都出身のジャズピアニストで作曲家の谷川賢作氏のフリートークです。
両氏の対談は2016年の春に福島市、郡山市で行われ大変好評を博しています。
◎司会: 佐藤啓三(友情出演)

●第2部 「ひとり、ひとり」-合唱団共演コンサート-

うずら児童合唱団、みどりのそよ風児童合唱団、大和中学校放送部&Yamato読み聞かせ隊、和光市内中高生(予定)、慶應義塾志木高校ワグネル・ソサィエティー男声合唱団が出演し、朗読や歌を披露。



●第3部 「手から、手へ」-朗読と合唱で綴る、谷川賢作の世界-

池井昌樹氏の詩「手から、手へ」をテーマに、谷川賢作氏が作曲した曲を同氏のピアノ伴奏ほかで第2部の出演者が合唱。

演奏予定曲: 「たしかなる風〜ふるさと久之浜〜」、「トプシルのうた」、「母のまなざし 父のひとりこと」、「宿題」、「早春」、「みぎのてのひら」、「おとなになったら」ほか